

朝の挨拶をしましょう。桜っ子の皆さん、おはようございます。

そして、年が明けて9日ほど経ってしまいましたが、今年初めての顔合わせですので、改めて新年の挨拶をしましょう。桜っ子の皆さん、「明けまして おめでとうございます。」

2024年 令和6年が、始まりました。今年は「辰年」ですね。

「ね、うし、とら、う・・・」と続く十二支の中で5番目の生き物である「龍」(たつ。りゅうともいいます)この龍は、十二の干支の中で唯一、実在しない空想上の生き物です。どうして、実在しない生き物である「龍」を十二支に入れたかについては、いろいろな説がありますが、天に昇っていく龍はとても縁起がいいから、というのと、十二支が生まれた中国では、「王様は龍の生まれ変わりである」と考えられていて、その龍が重要な動物としてあがめられていたから、などとされています。

いずれにしても、天に昇っていく龍のように、いろいろなことに挑戦し自分を高めていく、そんな1年にしてほしいなと願っています。

新しい年を迎えて、皆さん一人一人、何か目標を立てたことと思います。先ほど、2年生の さんが、3学期に頑張りたいことの3つ、作文、朝マラソン、友達となかよくすること、について、素晴らしい発表をしてくれましたね。一人一人、立てた目標に向かって、一生懸命頑張ってください。「一生懸命は格好いい!」「一生懸命は素敵!」目標達成に向けて頑張る皆さんを、先生たちは全力で応援したいと思います。

さて、3学期がスタートしました。6年生の皆さんは、卒業まで、あと登校する日は、今日を入れてちょうど50日です。3学期は、本当にあっという間です。残り少ない小学校生活を大いに楽しむとともに、カッコいい先輩として、桜っ子みんなの「憧れ」となり、胸を張ってこの桜川小を巣立っていけるよう、1日1日を大切に、生活していきましょう。

1年生から5年生の皆さんも、春には1つずつ学年が上がります。この3学期は、その準備のための大切な学期です。1日1日を大切に、笑顔いっぱい頑張ってください。

3学期の始まりにあたって、皆さんに大切にしてほしい合言葉を紹介します。
それは、「つなぐ」という合言葉です。

この「つなぐ」は、6年生の皆さんの、今年1年の「テーマ」でもありますね。
「小学校生活6年間の集大成」となる、6年生の、この3学期を、
「学校の全員で応援し、卒業に向けて盛り上げていきたい」というのが、
学校全体の合言葉にしようと思ったきっかけです。

そして、「つなぐ」という言葉には、
いろいろな意味があります。今日はその中から、ふたつ
お話します。

1つ目は、自分自身を次のステージへ「つなぐ」ということです。
先ほども言ったように、4月になると学年が1つ上がったり、
6年生は中学校へ進学したり、次のステージに立つことになります。
その時に慌てないように、今から、心と体の準備をしていきましょう。

2つ目は、周りの人たちと気持ちを「つなぐ」ということです。
もっと分かりやすく言うと、「自分と同じぐらい、相手のことも大切だ」と考えて、
お互いに思い合う、ということです。
3学期は、「なわとびの記録会」で長縄に取り組みますね。
気持ちを「つなぐ」のには、もってこいの取組だと思えます。

それでは、桜っ子の皆さん、
とても短い3学期ですが、「つなぐ」を合言葉に、
勉強も、運動も、遊びも、さまざまなことにチャレンジし、大いに頑張ってください。

お話を終わります。